

安心は冷蔵庫の中から

命のバトン

を活用しよう！



命のバトンとは？

高齢者や、障がい者などの安全・安心を確保するため、かかりつけ医療機関・薬剤情報提供書・持病などの「医療情報」や「診察券」「健康保険証」の写しなどを専用の容器に入れて冷蔵庫に保管することで万一の救急時に備えるものです。

救急隊員は、命のバトンの中の医療情報を医療機関へ伝えることにより適切で迅速な処置が行え、緊急連絡先の把握により家族等のいち早い協力も得られます。

命のバトンに保管する情報は、いつも最新のものにしておきましょう。
なぜ冷蔵庫の中に？

かけつけた救急隊員がすぐにバトンを探し出す必要があります。そこで、ほとんどの家庭の台所にある冷蔵庫が最適な保管場所になります。

なお、救急隊員がすぐに探し出せるように次の定められた場所に備えましょう。(下図参照)

- ① バトンは冷蔵庫扉の内側の右上
- ② シール製ステッカーは玄関ドア内側の右上
- ③ マグネット製ステッカーは冷蔵庫

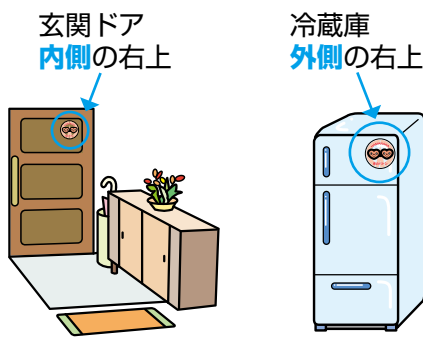
バトンに入れるもの

- ① 救急情報用紙
(緊急連絡先、かかりつけ医などを記入しておく)
- ② 健康保険証の写し
- ③ 診察券の写し
- ④ 薬剤情報提供書

バトンの保管場所



ステッカーの添付場所



どんな人が対象？
六十歳以上の方や障がい者が居り、希望する世帯に無償で配布します。
どうすればもらえるの？

六十歳以上の対象者が居る世帯は、自治会連合会を通して配布しています。
障がいをお持ちの方は、役場福祉保健課健康推進係までお申込みください。

●申込み・問合せ先
役場 福祉保健課 健康推進係

六二一三〇七(直通)